

香港タックスアラート

(香港税務速報)

第5回 | 2019年4月

香港税務局、実務解釈指針第55号「研究開発費の損金算入」 (DIPN第55号) を公表

サマリー

香港税務局（IRD）が香港における研究開発（R&D）の優遇税制に関する実務解釈指針（DIPN）第55号を公表した。納税者は、適格R&D支出額の200%ないし300%の損金算入が可能になる。DIPN第55号は、R&D税制優遇措置に関するIRDの解釈指針及び実務上の対応ならびに文書化に関する規定を定めている。

R&D活動は非常に広範にわたり、必要な条件が満たされることを前提に、優遇税制はすべての業種に適用される。一方で、企業が適格R&D活動を「事前に」識別し、プロジェクトの成果である最新技術、知識の応用及び技術改良などの内容を理解することが重要となる。

したがってR&Dを実施している企業は、適格性を評価し、R&Dに関する損金算入が可能となるように現時点でプロセスと手続を策定しておくべきである。

香港税務局（IRD）は、香港における研究開発（R&D）の優遇税制に関する実務解釈指針（DIPN）第55号を公表した。DIPN第55号はR&D税制優遇措置に関するIRDの解釈指針、優遇税制の実務上の対応及び文書化要件を定めている。

2018/2019年度の税務申告（2018年4月1日以降発生した支出）より、適格R&D活動は、タイプAの支出（100%損金算入）又はタイプBの支出（最初の2百万香港ドルは300%、それを超える残りの金額は200%損金算入）のいずれかに区分される。法律上の規定に関する詳細は「[香港タックスアラート第19回-香港の新研究開発制度が施行](#)」を参照されたい。DIPN第55号の詳細は以下のとおり。

適格R&D活動

- 必要な要件を満たしたすべての業種において、R&Dに関する拡大損金算入が可能になる。
- 適格R&D活動の主な要件定義として、「①知識拡大に寄与する自然科学または応用科学分野の活動や、②商業化前における、新規の又は大幅に改良された材料、装置、製品、工程、システム又はサービスへの研究成果の応用」が挙げられる。
- この定義の範囲は広範に及ぶが、R&Dには少しでも付加価値のある改良を含む必要がある。したがって、「R&D活動」は、新しい製品及び新しい製造ラインを開発し、現在の生産体制の改善を実施するために、将来に向けて実施する活動といえる。
- 重要なことは、科学技術がすでに実現していても、その研究結果や成果が容易に利用可能でない場合（企業秘密など）、同様の進歩を達成するために実行されるR&D活動は、依然として「科学技術の進歩」に該当する。
- R&D活動のすべてを香港で実施することは求められていないが、香港で発生した支出のみが拡大損金算入の要件を満たす。
- 特許の登録は、R&D活動とみなすための前提条件には含まれない。

適格R&D支出

- 人件費、消耗品費及び「指定研究機関」に対する支出のみが、拡大損金算入の適格要件を満たす。IRDは、適格なR&Dスタッフの人件費とは、納税者の従業員に関する人件費であると考えている。
- 関連企業の人件費は、適格R&Dのコストには含まれない。一方で、「派遣契約」が存在する場合、そのコストは含まれる。納税者の従業員ではない専門コンサルタントへの支払いは、拡大損金算入としては取り扱われない。
- 費用分担契約（Cost Contribution Arrangements; CCA）に従って発生する支出は、以下のような様々な条件を満たす場合には損金算入の要件を満たす。
 - 企業はCCAに定められるR&D活動から相応の利益を享受する
 - それぞれの参加者がR&Dプロジェクトに積極的に参加している
 - CCA参加者の間で権利を共同所有している
- （香港の指定研究機関以外の）外部の請負業者に対する支払いは拡大R&D損金算入の要件を満たさない。

文書化

- DIPN第55号は、文書化規定も合わせて定めている。文書化規定には以下の項目を定めるプロジェクト立案資料も含まれる。
 - R&Dの目的
 - R&Dプロジェクトの成果と商業化の成果との関連性
 - 知識に関する現況
 - プロジェクトに関し予測される技術的な困難
 - プロジェクトの構造
 - 人員配置やリソースの専門知識経験に関する注記
- プロジェクトが展開するのに合わせて、納税者は以下のものを作成保管する。
 - 研究結果に関する文書
 - 開発に関する不確実性及び技術的な困難に関する注記
 - 提出特許の詳細（存在する場合）
 - 内部の進捗報告書
- R&D支出に関し、IRDは以下の根拠資料を求めている。
 - 外部委託した活動について、契約の締結及び支払いの証拠
 - 社内人件費について、資格の詳細、雇用契約、給与支払記録及び（非常勤職員の）タイムシート
 - 消耗品に関する請求書

KPMGの所見

DIPN第55号により、拡大損金算入制度における適格R&D活動の性質及び関連するR&D支出が明確化された。この定義の範囲は広範囲に及び、必要な条件が満たされる限り、すべての業種において優遇税制を適用できる。

優遇税制適用のためには、企業が適格となるR&D活動を「事前に」識別し、プロジェクトの成果である最新技術、知識の応用及び技術改良などの内容を理解することが重要になる。企業は、適格R&D活動を識別し、それらを、主要な研究に結びつかない通常のビジネスや間接的な活動と区別しなければならない。

活動が適格R&Dとなるかどうかの判断は、特定の活動に関連する事実により左右され、個別に評価しなければならない。企業がそうした活動に関して作成保管する文書は、IRDによる今後の税務調査に備えるために極めて重要となる。DIPN第55号に含まれるケース・スタディは、企業が拡大損金算入の適格性を判断する際に役立つ。したがって、R&Dを実施している企業は、適格性を評価し、R&Dに関する損金算入が可能となるように現時点でプロセスと手続を策定しておくべきである。

お問い合わせ及びサポートは、貴社の税務アドバイザーまたはKPMGの税務アドバイザーまでご連絡ください。

Alan Garcia
Partner
Regional Head of Research and Development Tax
afgarcia@kpmg.com.au

Alice Leung
Partner, Tax
alice.leung@kpmg.com

Ivor Morris
Partner, Tax
ivor.morris@kpmg.com

Alex Lai
Senior Manager, Tax
alex.lai@kpmg.com

Naoko Hirasawa (平澤 尚子)
Partner, Global Transfer Pricing Services,
Head of GJP China Tax
naoko.hirasawa@kpmg.com

Vivian Chen (ビビアン・チェン、日本語可)
Partner, GJP China Tax
vivian.w.chen@kpmg.com

Contact us:



Lewis Y. Lu
National Head of Tax
Tel: +86 21 2212 3421
lewis.lu@kpmg.com



Curtis Ng
Head of Tax, Hong Kong
Tel: +852 2143 8709
curtis.ng@kpmg.com

Corporate Tax Advisory



Matthew Fenwick
Partner
Tel: +852 21438761
matthew.fenwick@kpmg.com



Stanley Ho
Partner
Tel: +852 2826 7296
stanley.ho@kpmg.com



Charles Kinsley
Partner
Tel: +852 2826 8070
charles.kinsley@kpmg.com



Alice Leung
Partner
Tel: +852 2143 8711
alice.leung@kpmg.com



Ivor Morris
Partner
Tel: +852 2847 5092
ivor.morris@kpmg.com



John Timpany
Partner
Tel: +852 21438790
john.timpany@kpmg.com



Eva Chow
Director
Tel: +852 26857454
eva.chow@kpmg.com



Elizabeth de la Cruz
Director
Tel: +852 28268071
elizabeth.delacruz@kpmg.com



Natalie To
Director
Tel: +852 2143 8509
natalie.to@kpmg.com



Eugene Yeung
Director
Tel: +852 2143 8575
eugene.yeung@kpmg.com

Deal Advisory, M&A Tax



Darren Bowdern
Head of Financial Services
Tax, Hong Kong
Tel: +852 2826 7166
darren.bowdern@kpmg.com



Sandy Fung
Partner
Tel: +852 2143 8821
sandy.fung@kpmg.com



Benjamin Pong
Partner
Tel: +852 2143 8525
benjamin.pong@kpmg.com



Malcolm Prebble
Partner
Tel: +852 2685 7472
malcolm.j.prebble@kpmg.com



Anthony Pak
Director
Tel: +852 2847 5088
anthony.pak@kpmg.com

China Tax



Daniel Hui
Partner
Tel: +852 2685 7815
daniel.hui@kpmg.com



Adam Zhong
Partner
Tel: +852 2685 7559
adam.zhong@kpmg.com



Travis Lee
Director
Tel: +852 2143 8524
travis.lee@kpmg.com



Wade Wagatsuma
Head of US Corporate Tax,
Hong Kong
Tel: +852 2685 7806
wade.wagatsuma@kpmg.com



Vivian Tu
Director
Tel: +852 2913 2578
vivian.l.tu@kpmg.com



Becky Wong
Director
Tel: +852 29788271
becky.wong@kpmg.com

US Tax

Global Transfer Pricing Services



Karmen Yeung
Head of Global Transfer
Pricing Services, Hong Kong
Tel: +852 2143 8753
karmen.yeung@kpmg.com



Patrick Cheung
Partner
Tel: +852 39274602
patrick.p.cheung@kpmg.com



Irene Lee
Director
Tel: +852 2685 7372
irene.lee@kpmg.com



Lachlan Wolfers
National Head of Indirect
Tax & Tax Technology;
Asia Pacific Regional
Leader, Indirect Tax
Tel: +852 2685 7791
lachlan.wolfers@kpmg.com



Alexander Zegers
Director, Tax Technology
Tel: +852 2143 8796
zegers.alexander@kpmg.com

People Services



Murray Sarelius
National Head of People
Services
Tel: +852 3927 5671
murray.sarelius@kpmg.com



David Siew
Partner
Tel: +852 2143 8785
david.siew@kpmg.com



Gabriel Ho
Director
Tel: +852 3927 5570
gabriel.ho@kpmg.com



Kate Lai
Director
Tel: +852 2978 8942
kate.lai@kpmg.com

kpmg.com/cn

The information contained herein is of a general nature and is not intended to address the circumstances of any particular individual or entity. Although we endeavour to provide accurate and timely information, there can be no guarantee that such information is accurate as of the date it is received or that it will continue to be accurate in the future. No one should act upon such information without appropriate professional advice after a thorough examination of the particular situation.

© 2020 KPMG Huazhen LLP — a People's Republic of China partnership, KPMG Advisory (China) Limited — a wholly foreign owned enterprise in China, and KPMG — a Hong Kong partnership, are member firms of the KPMG network of independent member firms affiliated with KPMG International Cooperative ("KPMG International"), a Swiss entity. All rights reserved.

© 2020 KPMG, a Macau partnership and a member firm of the KPMG network of independent member firms affiliated with KPMG International Cooperative ("KPMG International"), a Swiss entity. All rights reserved.

@ 2020 KPMG Tax Services Limited, a Hong Kong limited liability company and a member firm of the KPMG network of independent member firms affiliated with KPMG International Cooperative ("KPMG International"), a Swiss entity. All rights reserved.

The KPMG name and logo are registered trademarks or trademarks of KPMG International.